

かめだより

発行：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院/地域医療支援部・地域医療連携室
発行責任者：亀田俊明 編集責任者：蔵本浩一

〒296-8602 千葉県鴨川市東町929

TEL：04-7099-1261(内線7156)

index

P2 … 地域医療を担う専門性を活かした
質の高い医療・介護の紹介(シリーズ6)
認定レシピエント移植コーディネーターの役割

トピックス

勉強会・研修会開催のご案内

P3 … 第12回地域医療連携交流会
介護施設の看取りについて

P4 … 地域医療機関さまより
医療法人社団斎藤医院

P5 … 当院診療科より
ウロギネ科

P6 … スタッフひろば
レストラン亀楽亭より



06 認定レシピエント移植コーディネーターの役割

認定レシピエント移植コーディネーター 高梨 弥生

1. 認定レシピエント移植コーディネーター[※]とは

レシピエント移植コーディネーターは、移植を希望される患者さまとのファーストコンタクトから始まり、移植の全過程に関わります。患者・家族への意思決定支援や円滑な移植過程の実施のための連絡・調整、チーム医療を実践するためのチーム内でもコミュニケーションの促進、移植後の生活指導や医学的管理を継続的に行うべき役割とされています。 ※：日本移植学会の認定資格となります。

2. 当院における認定レシピエント移植コーディネーターの活動内容

当院では、腎移植を専門としての活動をしています。腎不全保存期の腎代替療法選択の時に移植を希望された患者さま・ご家族へファーストコンタクトから始まります。何度も面談を行い、移植について説明をします。患者さま・ご家族が納得され、理解を得られてから移植に向けての準備を開始します。手術前検査～移植手術～移植後管理指導と長期にわたる関わりをします。また、腎移植チームの要として、関係各部署との連絡調整や移植担当医師とのカンファレンスの開催、術前カンファレンス、コメディカルスタッフと情報提供など多岐にわたり円滑に移植過程実施のために調整行います。

術後外来では、自宅での生活状況や内服状況を確認しながら日常生活を元気に送れるように日常生活指導を行っています。

3. 認定レシピエント移植コーディネーターの実績

現在、院内には認定レシピエント移植コーディネーターは1名おります。生体腎移植は年間3～5例実施されています。面談件数は10～20件/年です。現在移植後のレシピエント患者さまは40名、提供されたドナー患者さまは25名当院に通院されています。レシピエント患者さまは全員診察前に面談を行い、日常生活状況の確認をしています。

患者さまから「先生に会う前に心の準備ができる」「話を聞いてもらって楽になった」「一緒にいてくれたから頑張れた」などのお言葉をいただいています。

4. 今後の展望

2022年9月に日本臓器移植ネットワークに献腎移植実施施設として登録されました。今後は生体腎移植だけでなく、献腎移植実施施設として、腎代替療法選択の幅が少しでも広げられるような看護を提供していきたいと思えます。



トピックス

勉強会・研修会開催のご案内

【2023年度】
2023年度地域連携オンライン勉強会

- 第1回 日時:2024年1月26日(金)18時～19時
演題:胸痛
講師:亀田総合病院 特定行為看護師 吉野幸治
- 第2回 日時:2024年2月5日(月)18時～19時
演題:呼吸困難
講師:亀田総合病院 特定行為看護師 高嶋将伍
- 第3回 日時:2024年2月19日(月)18時～19時
演題:頭痛
講師:亀田総合病院 特定行為看護師 笹子裕斗

【対象者】近隣医療機関及び施設の医療従事者
【申込方法】QRコードよりお申し込みください
【締切】2024年1月13日(土)

【2024年度】
第23回緩和ケア研修会—集合研修—

【日時】2024年4月6日(土)9時～17時30分(予定)
【会場】亀田総合病院Kタワー13階
ホライゾンホール(予定)
【対象者】近隣医療機関勤務医師・
看護師・コメディカル

*詳細は追ってご連絡いたします。



参加ご希望の方はそれぞれの締切までにお申し込みください。

第12回地域医療連携交流会 介護施設の看取りについて

地域医療連携室 室長 蔵本 浩一
地域医療支援部 部長 大川 薫



去る8月9日(水)午後6時30分から、第12回地域医療連携交流会が亀田総合病院Kタワー13階ホールにて開催されました。4年ぶりの対面開催となった今回の交流会には、院内外から約100名の参加者にお集り頂きました。今回は「介護施設の看取り」をテーマに、介

護老人保健施設の館山ケアセンター夢くらぶ、特別養護老人ホームのめぐみの里、ホームホスピスを提供するNPO法人フローラファミリーの3施設での取り組みについて、それぞれの施設からご発表を頂きました。

少子高齢化が進む日本の中でも、安房地域の高齢化率は高く、都市部の20年先の未来を見ていく地域と言われてきました。この地域では、都市部における2040年問題のように死亡数が増加し続けるわけではありませんが、人口減少とそれに伴って高齢世帯(単身・老々)比率が増加し続けることから、地域住民のエンドオブライフをどう支えていくかは医療・介護・行政として大きな課題となっています。

特に医療・介護分野においては、高齢者の入院関連機能障害や延命治療などによる長期入院が医療逼迫に繋がることから、施設入居者への訪問診療や施設看取りのニーズが高まっています。そもそも、施設入所や療養の意向が本人の意思ではないことや、認知機能低下によりはっきりしないことも少なくありません。このような意思決定支援のプロセス、医療的な治療・処置の増加、リスクマネジメントや感染管理の拡充などに対して、どのように施設をサポート・協働していくのか、課題は山積みです。

今回のご発表から、各施設において、それぞれの理念に基づいた温かいケアが提供されていること、またそこに至るまでの道のりには多くの時間と労力を要したことを知りました。発表後の質疑応答、その後の演者と参加者を含めたディスカッションを通じて、一人ひとりが考えを深めることができました。

すべての人が地域社会でよりよい最期を迎えるためには介護施設という生活の場で死を迎えることについても考えていく必要があります。今回ご発表を頂いた、介護老人保健施設館山ケアセンター夢くらぶの松永真美子先生、特別養護老人ホームめぐみの里の栢尾光代先生、NPO法人フローラファミリーの川名延江先生、鈴木泰子先生、賀数ちえみ先生そして参加された皆様、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



地域医療機関さまより



医療法人社団齋藤医院

副院長 三神 昌樹



みなさんこんにちは、当院は千葉県いすみ市にあります医療法人社団齋藤医院です。

当院は平成元年9月に現院長である齋藤安房が「地域医療サービスを担う」という理念で開院し、地域の皆様に支えられて今年で約35年となります。今回紹介させていただく私自身もいすみ市出身で、帝京大学医学部附属病院にて消化器内科医として勤務した後、平成25年4月より当院で現在副院長として主に内科医として診療しております。検査により消化管癌の早期発見、潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患の治療を行っております。また、肝疾患指定医療機関となっておりB型肝炎、C型肝炎など肝疾患の相談や治療を行っております。当院では肝炎コーディネーターは私を含め4名在籍しており肝炎ウイルスの撲滅を目指しております。

いすみ市や近隣の市町村は高齢化が進み現在の私の専門である消化器疾患というよりはかかりつけ医としての診療が主となっており、地域医療の一端を担う診療所として地域に根付いた医療を目指しております。また、千葉県CKD対策協力医として糖尿病腎症、慢性腎臓病の重症化予防対策として保健指導を行っており、必要に応じて腎臓専門医へ紹介させていただいております。日常行う診療のほか、地域住民に対し医師会、市町村と協力し、産業保健、



地域の集団検診、ワクチン接種等の地域保健活動に参加させていただいております。

当院の診療科目は内科・消化器・内視鏡・外科・整形外科・麻酔科・睡眠時無呼吸症候群(SAS)外来・禁煙外来を設け、小児から高齢者の患者様まで、外科的処置、内視鏡検査、超音波検査等の各種診療や予防接種、健康診断等を診療(オンライン診療含む)させていただいております。地域の「かかりつけ医」として健康に関することは気軽に相談できるよう配慮しており、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介させていただいております。また、ご家族の健康に関しても相談される患者様も多く、相談にのっています。高齢で介護、介護予防が必要と判断したら、介護申請のアドバイスをさせていただき、少しでも長く住み慣れた地域で生活できるよう患者様とご家族がどう考え、想っているかを知り、希望に沿えるように今後の治療方針を立て、ケアプランを立てる上でケアマネージャーが参考になるよう連携をとっております。

診療の中で他科受診が必要と思われる場合は地域の医療機関へ紹介し適切な治療介入を行えるよう病診連携を図っています。また、現在大病院へ初診で受診する際はかかりつけ医からの紹介状が必要とされ紹介状がない場合は、初診料等の診療費とは別に「選定療養費」として負担が生じる場合がございます。当院では慢性腎臓病の悪化や、内視鏡や超音波検査等により高度な治療や精密検査が必要になったときに専門医又は、専門的な医療機関を紹介させていただいております。紹介した患者様の中で病状が安定して再来される方、また紹介した病院と連携して通院治療を継続していただく方もいらっしゃいます。

今後も職員一丸となり安心して治療が受けられるよう患者様との信頼関係を築き、誠意をもって包括的、かつ継続的に支えられる診療所として地域医療に貢献できるよう努めて参ります。

最後になりましたが、当院を紹介する機会を与えて頂いた亀田総合病院、地域医療連携の皆様方には感謝申し上げます。





当院診療科より

ウロギネ科

ウロギネ領域におけるロボット手術

～ロボットと腹腔鏡の共存を目指して～

部長 野村 昌良

2022年1月に亀田総合病院にも待望のda Vinci Xiシステムが導入され、3ヶ月間のトレーニングを経て4月よりウロギネ科が亀田で最初にロボット手術を開始しました。



ロボット手術のトレーニング風景。スムーズなロボット手術にはチームワークが大切です。トレーニングは欠かせません。

現在では、ウロギネ科の他にも消化器外科、泌尿器科、産婦人科、呼吸器外科、乳腺科などが日々多くのロボット支援手術を行っています。ウロギネ領域では、子宮脱のような骨盤臓器脱の治療としてロボット支援手術を行っています。これまでに130例程度のロボット支援腹腔鏡下仙骨脛固定術を行っており、ウロギネ領域においては、全国でも有数のロボット支援手術を行っている病院となっています。

このロボット支援腹腔鏡下仙骨脛固定術を経験して、これまでの腹腔鏡手術といくつかの違いを実感することができました。我々が実感した最も大きな違いは、画像です。ロボット手術では通常の腹腔鏡を超える非常に鮮明な画像で術野を映し出すことが可能です。また、その画像は術者が見たいところを映し出すことができ、さらに全く手ブレがありません。これは感動ものでした。腹腔鏡でも同じような部位を写しているのですが、ロボット手術では、その詳細さや鮮明さが全く異なるレベルでした。当然、画像がよくなれば安心して剥離が可能となり、

安全性にもつながると考えられ、我々のデータでもロボット手術の方が臓器損傷も少ないことが示されています。

ただ、ロボット手術も良いことだけではありません。ロボットの本体はかなり高価であり、また毎年のメンテナンスにも費用がかかります。さらに手術によって使われる消耗品のコストは通常の腹腔鏡より高価です。しかしながら診療報酬としては泌尿器科の前立腺全摘術などのいくつかの手術を除いて、ほとんどの術式ではロボット支援手術と腹腔鏡手術は同じ点数です。すなわちロボット加算がほとんどの手術ではないのが現状です。したがってよりコストのかかるロボット手術は、通常の腹腔鏡手術と比べて必然的に利益率が低くなります。この高いコストが現在のロボット手術の大きな問題点だといえます。今後、それぞれの病院でロボット手術がさらに増加していくということは、病院の収益にもじわじわと影響することが推測されます。

そこで我々が考えている現在ベストな方針としてはロボット手術と腹腔鏡手術をうまく共存させていくことです。癒着が予想され剥離が難しい症例に対してはロボット手術、剥離がそれほど困難ではなさそうな症例に対しては通常の腹腔鏡のように、スマートな使い分けを行っていく必要があると考えています。

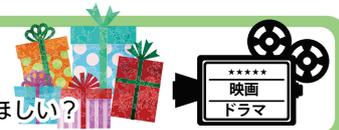
今後ロボット手術は大きく発展するかと聞かれればおそらく「イエス」と答えると思います。しかしながらロボット一辺倒になるかと聞かれれば、必ずしもそうは思えません。例えば自動車に関しても、今後EVは大きく発展するでしょうが、EV一辺倒になるかと聞かれれば、必ずしもそうは思えません。その他の選択肢も残すべきであろうと考える人も多いでしょう。

現在のところは多くの選択肢を残し、それぞれの技術を保ちながら、変化に対応しつつ発展すべきであると我々は考えます。世の中の変化が極めて早くなり、10年先など全く読めないような状況です。手術方法に関しても様々な可能性に対応できるような発展を行うことが、亀田総合病院のサステナブルな発展につながると考えています。



ロボット手術と腹腔鏡手術の共存を目指して、サステナブルな発展を続けます。

- ① 部署 職種
- ② 最近観た映画・ドラマ
- ③ クリスマスプレゼント何がほしい？



蔵本 浩一

- ① 診療部 疼痛・緩和ケア科 医師
- ② 映画: ライフ・オブ・パイ / トラと漂流した227日
- ③ 漁業権



大川 薫

- ① 診療部 在宅診療科 地域医療支援部 医師
- ② 映画: ブレードランナー 2049(オリジナルが好き)
- ③ 未だ発掘されていない自分の足にぴったりフィットする靴



草薙 洋

- ① 診療部 消化器外科 医師
- ② 映画: ザ・メニュー
- ③ 日本酒



宮地 康僚

- ① 診療部 腫瘍内科 医師
- ② 映画: ワンダー 君は太陽
- ③ 錫(すず)製の酒器



渡邊 八重子

- ① 看護管理部 看護師
- ② 映画: マスカレードホテル
- ③ 人気のクリスマスイルミネーションが観たい



影山 ユウ子

- ① 地域医療連携室 看護師
- ② 映画: ゴジラ-1.0
- ③ メジャーリーグ 大谷翔平内野席特別シート 観戦チケット



川上 由美

- ① 看護管理部 看護師
- ② ディズニー映画: ノートルダムの鐘
- ③ 癒しグッズ



吉野 有美子

- ① 総合相談室 看護師
- ② NHK朝ドラマ: プギウギ
- ③ どこでもドア



安室 修

- ① 薬剤部 薬剤師
- ② 映画: ハリーポッターと賢者の石
- ③ 新しいサウナハット



鎌田 喜子

- ① 総合相談室 MSW
- ② 映画: 名探偵コナン
- ③ 海外旅行券



児玉 照光

- ① 総合相談室 MSW
- ② 映画: 君の名は。
- ③ 1泊でもいいから旅行



長江 弘子

- ① 亀田医療大学 教授
- ② ドラマ: きのう食べた?
- ③ ニールスヤードのワールドローズビューティバーム(濃厚保湿の美容液)



中村 雅代

- ① 地域医療連携室 事務
- ② 映画: トップガン マーヴェリック
- ③ ジャイアントうさぎ



大橋 洋子

- ① 地域医療連携室 事務
- ② 映画: 君たちはどう生きるか
- ③ IH対応の鉄瓶



黒川 亜純

- ① 地域医療連携室 事務
- ② 映画: ジュラシックワールド
- ③ 新しいPC



林 裕子

- ① 地域医療連携室 事務
- ② 映画: キングダム・運命の炎
- ③ 友人と食べ放題・飲み放題の温泉旅行



レストラン 亀楽亭

第2弾

今回は、11月にリニューアルしたグランドメニューから、秋冬の人気商品をご紹介します。



魚介の風味たっぷりのホワイトソースとミートソースの絶妙なバランス、熱々のドリアです。是非一度お召し上がり下さい。

熱々の鉄板でお出します。
卵も付いてボリューム満点!!



天気の良い日には、キラキラ光る太平洋を眺めながらの、お食事はいかがでしょうか？

大小宴会も承っております。
歓送迎会・バースデーパーティ・アニバーサリーディナー等、ご相談いただければ、最適なプランをご案内いたします。

予約電話番号：04-7099-1305
受付時間：11:00～20:00

インスタグラムにメニュー詳細、料金が投稿されています。是非フォローして頂き、内容をご確認下さい。

